



東京国際空港（羽田空港）の新しい滑走路（D滑走路） 棧橋部プレキャスト床版の製作（進捗状況）

トピックス

東京国際空港（羽田空港）の新たな4本目の滑走路（D滑走路）は、埋立構造と棧橋構造（ジャケット）を組み合わせたハイブリッド構造になっており、連絡誘導路橋により、現在の羽田空港に接続されます。

このうち、棧橋部は、①海中に打設した鋼管杭、②鋼管杭に据え付けられた鋼製のジャケット、③ジャケット上部桁上に敷設されたコンクリート床版と舗装で構成されます。

コンクリート床版のうち、滑走路や誘導路を含む棧橋中央部の約31万 m^2 は、工場製作のプレキャストPC床版〔PCa床版〕（約10,700枚、標準寸法約6.6m×約3.3m、最大重量約25トン/枚）を敷設し、床版間の間詰部を鉄筋、スタッドジベル、現場打設のコンクリートで連続・一体化します。なお、杭頭部（レグトップ部）については、据え付け後、プレストレスで補強します。

残りの外周部約20万 m^2 は、超高強度繊維補強コンクリート（UFC）を用いたプレキャストPC床版〔UFC床版〕（約6,900枚、標準寸法約7.8m×約3.6m、最大重量約10トン/枚）を敷設して構築します。

PCa床版の製作は、千葉県富津市の工場製作ヤードで平成19年10月下旬から開始し、2月21日現在、約2,000枚まで製作完了しています〔1日24枚（4ライン×6枚）製作〕。

PCa床版の工事区域への搬出・据付は、平成20年5月頃から開始する予定です。

また、UFC床版の製作は、千葉県富津市の工場製作ヤード（別工場）で、平成19年11月下旬から開始し、工事区域搬出に向け製作作業が本格化し、2月21日現在、約400枚まで製作完了しています〔週80枚（2ライン×20枚×2サイクル）製作〕。

UFC床版の工事区域搬出・据付は、平成20年3月から順次開始する予定です。

平成20年2月21日

国土交通省関東地方整備局 東京空港整備事務所

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所

D滑走路プロジェクト推進室 四家・近藤（隆）

住所 東京都大田区羽田空港3-5-7

メンテナンスセンターアネックス 5階

電話 03-5756-6573

<http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/haneda/index.html>

東京国際空港D滑走路建設工事 プレキャスト床版製作 進捗状況

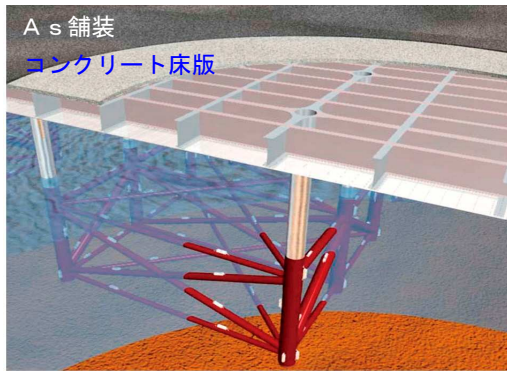
1. 棧橋部の構造

棧橋部は、①海中に打設した鋼管杭、②鋼管杭に据え付けられた鋼製のジャケット
③ジャケット上部桁上に敷設されたコンクリート床版と舗装で構成されます。

コンクリート床版のうち、滑走路や誘導路を含む棧橋中央部の約31万 m^2 は、工場製作のプレキャストPC床版〔PCa床版〕(約10,700枚、標準寸法約6.6m×約3.3m、最大重量約25トン/枚)を敷設し、床版間の間詰部を鉄筋、スタッドジベル、現場打設のコンクリートで連続・一体化します。なお、杭頭部(レグトップ部)については、据え付け後、プレストレスで補強します。

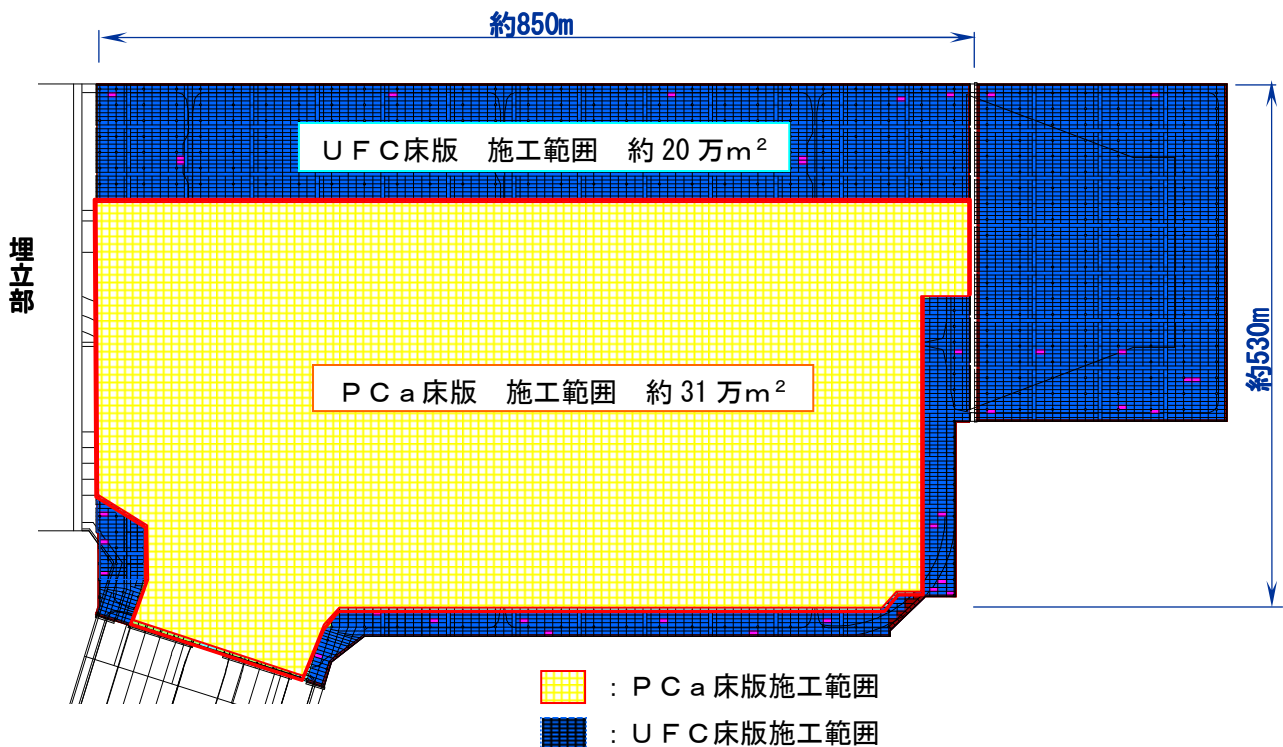
残りの外周部約20万 m^2 は、超高強度繊維補強コンクリート(UFC)を用いたプレキャストPC床版〔UFC床版〕(約6,900枚、標準寸法約7.8m×約3.6m、最大重量約10トン/枚)を敷設して構築します。

滑走路や誘導路を含む棧橋中央部に構築するPCa床版の施工範囲は、面積約31万 m^2 と広大で、世界最大規模のコンクリート床版を一枚の床版として構築します。



棧橋部ジャケットの構造

- 棧橋部ジャケット基数
198基
- 1基当たりの標準寸法
W6.3m×L4.5m×H3.5m
- 1基当たりの標準的な重量
約1,300トン

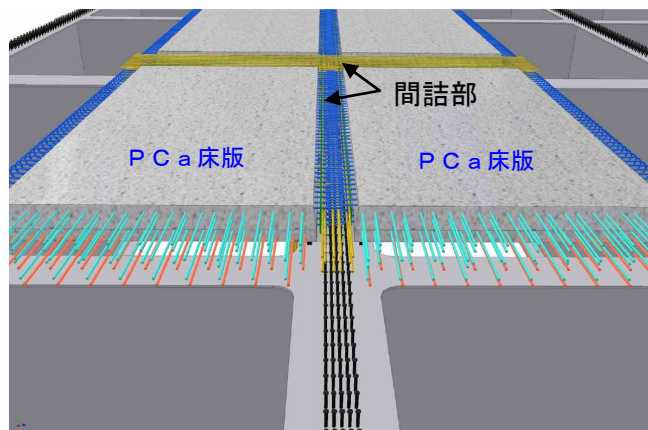


棧橋部 床版構造区分

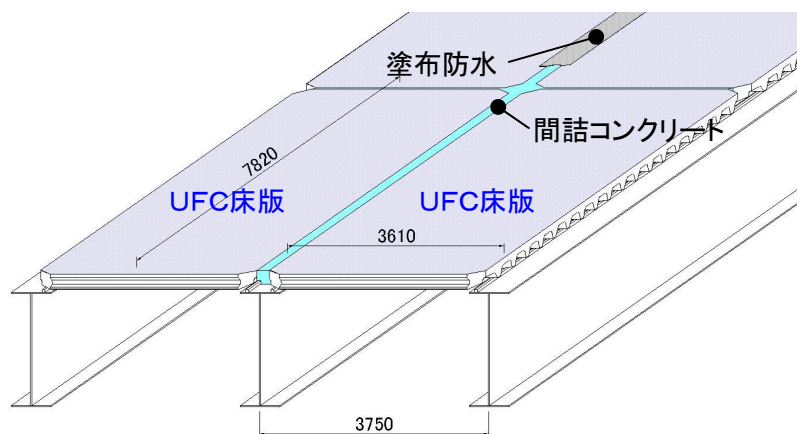
2. プレキャスト床版構造の概要

栈橋部プレキャスト床版構造は、D滑走路建設工事の膨大な施工数量、海上施工等の各種施工条件を克服し、また、長期耐久性、疲労耐久性等を確保するため、コンクリート床版をプレキャスト化し、プレキャスト床版同士を鉄筋、スタッドジベル、現場打設の間詰部で連続・一体化する構造になっています。なお、杭頭部（レグトップ）に位置する床版の連続・一体化についてはプレストレスで補強します。

■ 滑走路・誘導路を含む栈橋中央部 PCa床版

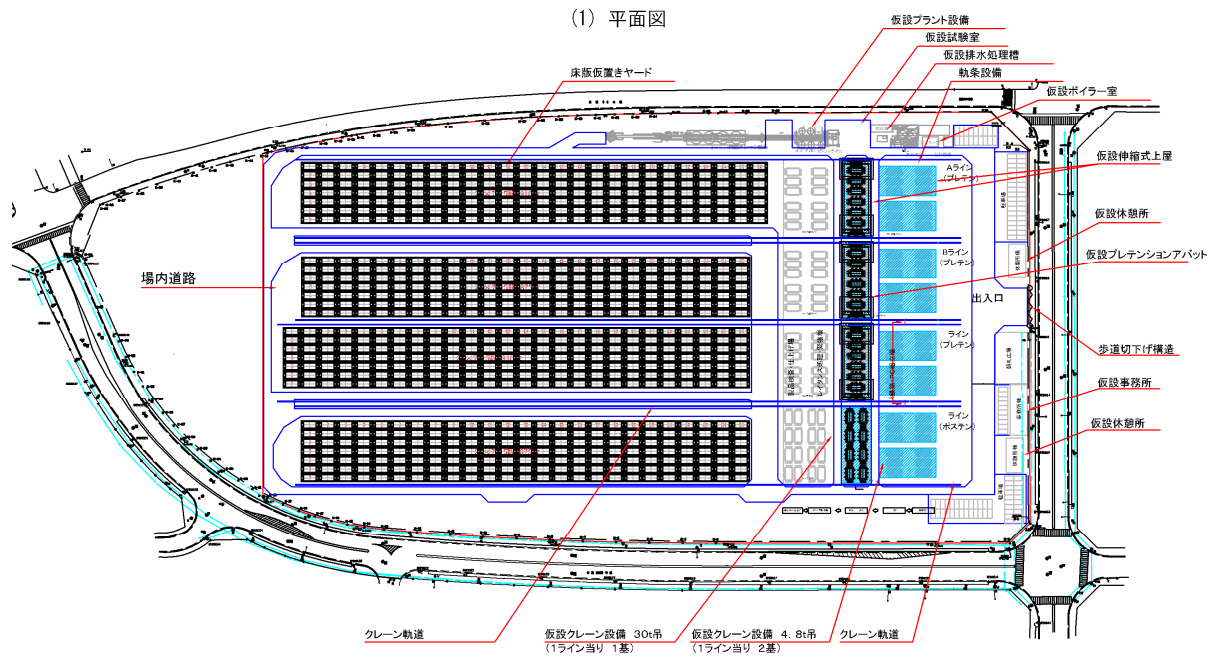


■ 外周部 UFC床版



3. プレキャストPC床版〔PCa床版〕製作状況 PCa床版製作ヤード

平成19年10月下旬から製作を開始し、現在、工事区域搬出に向け製作作業が本格化しています〔1日24枚（4ライン×6枚）製作〕。



千葉県富津市PCa床版製作ヤード 平面図

■ PCa床版製作工程

① ヤード全景



② 鉄筋組立状況



③ 型枠組立状況



④ コンクリート打設状況



⑤ 型枠脱型、床版移動状況



⑥ レイタンス処理状況



⑦ 工場内 床版運搬状況

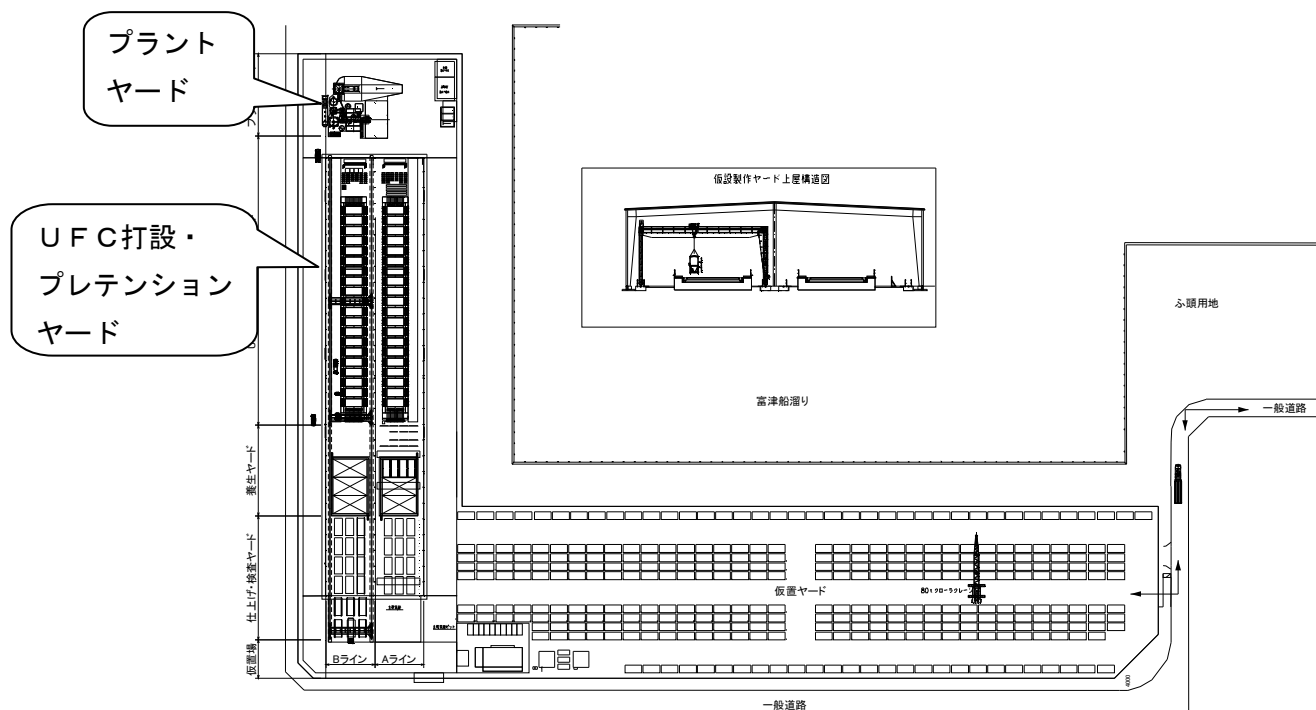


⑧ 工場内 床版仮置き状況



4. プレキャストPC床版〔UFC床版〕製作状況 UFC床版製作ヤード

平成19年11月下旬から製作を開始し、現在、工事区域搬出に向け製作作業が本格化しています〔週80枚（2ライン×20枚×2サイクル）製作〕。



■ UFC床版製作工程

① 製作ヤード



② プラントヤード



③ 型枠組立～P C鋼線緊張
(20枚の同時製作)



④ コンクリート打設状況



⑤ 1次養生状況 (40℃ 8時間)



⑥ 脱枠～張力導入



⑦ 二次養生状況 (90℃ 48時間)



⑧ 工場内 床版仮置き状況



5. 棧橋部の今後の工程 (現在の予定)

| | | |
|---------|------------------|------|
| H20年 3月 | 工事区域にてU F C床版据付工 | 開始予定 |
| H20年 5月 | 工事区域にてP C a床版据付工 | 開始予定 |